

# **第35回大阪府学校教育審議会**

日 時 令和3年5月18日（火）10：00～  
会 場 オンライン会議にて実施

次 第

## 1 開 会

## 2 審 議

1. 多様な生徒の就学機会の保障と学びのサポート等について  
ゲストスピーカーによるプレゼンテーション
  - ・学校法人清風学園 清風高等学校の取り組み
  - ・学校法人大阪YMC A YMCA学院高等学校の取り組み
  - ・学校法人札幌慈恵学園 札幌新陽高等学校の取り組み

## 3 閉 会

### 配付資料

- ・次第
- ・大阪府学校教育審議会委員名簿兼出席者名簿
- ・配席図
- ・第35回大阪府学校教育審議会 資料

## 大阪府学校教育審議会委員名簿兼出席者名簿

氏名	職名	分野	第35回会議
浅野 良一	兵庫教育大学大学院 教授	教育学	出席 (オンライン)
小田 浩伸	大阪大谷大学 教育学部長	教育学	出席 (オンライン)
田村 知子	大阪教育大学 教授	教育学	出席 (オンライン)
池田 佳子	関西大学 教授	日本語教育 国際教育	出席 (オンライン)
金澤 ますみ	桃山学院大学 准教授	学校ソーシャルワーク	出席 (オンライン)
沼守 誠也	大阪成蹊大学・大阪成蹊短期大学 総務本部長	教育行政	欠席
小酒井 正和	玉川大学 教授	ICT	出席 (オンライン)
黒田 隆之	桃山学院大学 准教授	社会福祉	出席 (オンライン)
小原 美紀	大阪大学大学院 教授	労働経済学	出席 (オンライン)
山崎 智恵子	株式会社パソナ マイコーチ淀屋橋・難波チーム チーム長	企業関係者	出席 (オンライン)

# 配席図

(窓 側)

会議用モニター

## 【オンライン出席】

会長 会長代理

田村委員 池田委員 金澤委員

小酒井委員 黒田委員

小原委員 山崎委員 ゲストスピーカー

大久保  
興教育  
室長

後藤教  
育次長

橋本教  
育長

柴教  
育監

中教  
企画課  
務参事

仲谷教  
育課  
務長

道上私  
学課  
長

片山  
小中  
学校  
課長

佐々木  
再編  
高校  
整備  
課  
長

平田  
支援  
教育  
課  
長

白木原  
高等  
学校  
課  
長

( 報道者席 )

( 随行者席 )

# **第35回大阪府学校教育審議会 資料**

## **多様な生徒の就学機会の保障と学びのサポート等について ゲストスピーカーによるプレゼンテーション**

---

- 1.学校法人清風学園 清風高等学校の取り組み**
- 2.学校法人大阪Y M C A Y M C A学院高等学校の取り組み**
- 3.学校法人札幌慈恵学園 札幌新陽高等学校の取り組み**

## **1. 学校法人清風学園 清風高等学校の取り組み**

---

# 多動性の生徒に対する対応 (清風学園の場合)

## ● 本校のカウンセラー

神野 表次 先生

日本プロカウンセリング協会 会員

本校勤続20年

現在 全23名の生徒をカウンセリング

## ● カウンセリングの状況

- ひと月に20人程度（内半数は保護者）
- 引きこもりがちな生徒は**3～4回/月**の家庭訪問を実施

## 【引きこもりから脱出するためには】

子どもに説明した内容を  
親にも同じように説明する

なぜなら

カウンセラーと両親との連携プレーが大切

まず、母親に来室してもらい、その後、父親にも来室してもらうことが多い。否定的な考え方では、なかなか不登校から脱出できないので、まず、親の考え方を変えることが必要である。

## ● 親への働きかけ…まず親が変わること

- ① 不登校は、学校のせいだと考えがち。
- ② 親が干渉しすぎているケースも多いが、干渉し過ぎていることに気が付いていない。

### ● 親への働きかけ…まず親が変わること

③ 保護者と過ごす時間の方が長いので、母親には、「親次第で子どもは不登校から脱出できる。子どもは母親の影響力が大きいので助けてください。」等の言葉がけで協力を促す。

### ● 親への働きかけ…まず親が変わること

- ④ 両親の意見をあわせる。両親の意見が違うと子どもは、楽な方に流されてしまうので、必ず両親の意見をあわせることをお願いする。
- ⑤ 子どもの前では喧嘩をしない。両親の不仲が原因で不登校になってしまうケースもある。

## ● 親への働きかけ…まず親が変わること

- ⑥ 両親が宗教（同じ宗教）を信仰しているところは、子どもが不登校から早く脱出できることが多い。

## ■ 担任との連携

- ① できるだけ早く、カウンセラーのところへ来てもらうように促す。
  
- ② 担任の先生とお互いの接し方等を確認して共同で生徒に働きかける。

全体的に、清風の保護者は協力的な方が多い。親が協力的であるとうまく行くケースが多く、そうでない場合は、引きこもりからの脱出に時間がかかる。

## ■ 書籍ご紹介



著者：前島由美 氏  
ゆめの森こども園 代表  
夢の森いづも株式会社 代表取締役

発行 | 株式会社 どう出版

定価 | 本体2,100円+税

### [概要]

家庭を巻き込んでの食の改善と、関わり方を変える取り組みで、子どもたちが劇的に回復していく様子を、お母さんの手記と著者の解説で追う実例集

多動性の生徒に対する対応  
(清風学園の場合)

ご清聴ありがとうございました

## **2.学校法人大阪Y M C A Y M C A学院高等学校の取り組み**

---

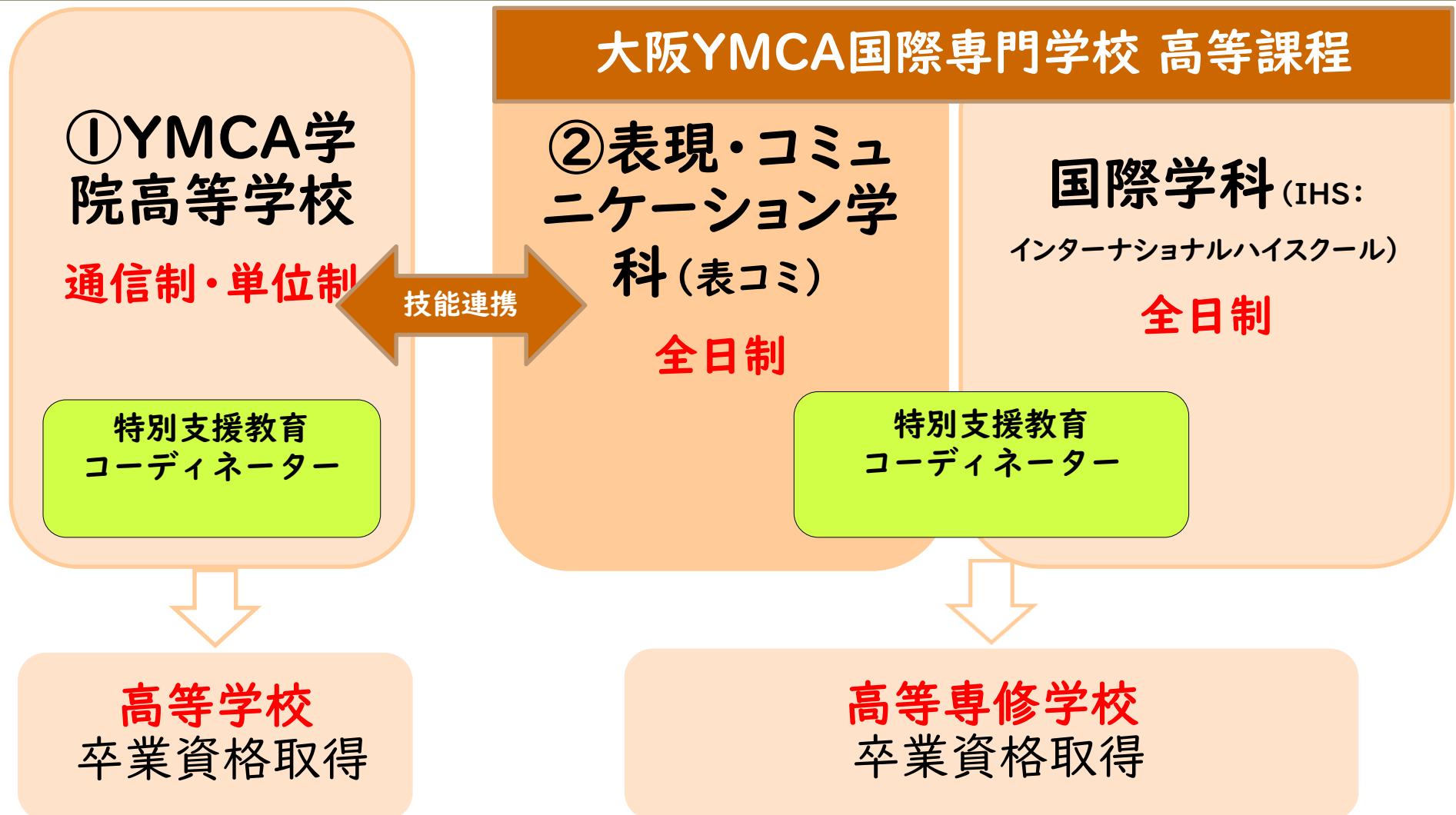


# Y M C A 学院高等学校 大阪 Y M C A 国際専門学校 (高等課程 表現・コミュニケーション学科) の とりくみ

2021.5.18  
大阪府学校教育審議会



- 1882 大阪YMCA創立
- 1893 専修学校の前身となる大阪青年会夜学校開校
- 1920 我が国初の教育的組織キャンプを六甲で実施
- 1980 大阪YMCA語学専門学校  
(国際専門学校の前身) 専修学校認可
- 1996 大阪YMCAサポートクラス(療育) 開始
- 2002 YMCA学院高等学校開校
- 2005 表現・コミュニケーション学科設立  
(大阪YMCA国際専門学校高等課程)
- 2008 YMCA総合教育センター設立
- 2019 公設民営 水都国際中学・高等学校運営委託



\*表コミ・IHSは技能連携で高等学校卒業資格も得られる

# 通信制高校の合理的配慮システム

Y M C A 学院高等学校

- ・通信制・単位制・総合学科
- ・約500名在籍(本校)
- ・多様な生徒層  
ほぼ全員に不登校経験

# 生徒層の変化とコース選択者



開校した2002年には自学自習型の生徒が多かった。  
数年前から特別なニーズを持つ生徒が増えた。

コース制(クラスあり)	91
通学型（週5日）	27
マイスペース（週2日）	58
そのほか（週2日）	6
クラスなし	13
新入生(2021)	104

# 特別支援教育の取組



- ・～2017年 担任の努力・カウンセラー  
キリスト教学校同盟加盟校のケース会議  
内部研修
- ・2018年 特別支援コーディネーター指名  
アドバイザー導入
- ・2019年後期 合理的配慮の仕組みづくり

# 合理的配慮の仕組み(2020年度～)



①保護者へ告知



②保護者へ合理的配慮申請書を送付



③申請書提出



④生徒支援部会で検討

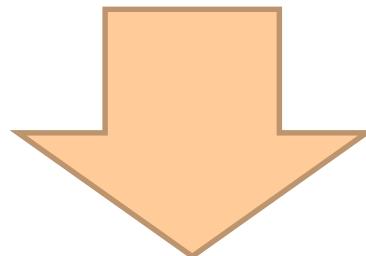


⑤（必要時）生徒と生徒支援部教員との面談



⑥教員・保護者へ伝達・実施

2020年度105名申請



合理的配慮だけでなく、

ユニバーサルデザインが必要

「やさしい日本語ガイドライン」活用

「レポート提出日」について

## 【評価】

教職員の意識変革・生徒の帰属意識変化

## 【課題】

非常勤講師との間では十分ではない  
実践していることが適切だろうか

### 常に試行錯誤 協議の連続

学校全体で一人ひとりの生徒を支援するという信念

「高校を卒業させる」「貧困の連鎖をたちきる」  
「自信を回復させる」「自分らしく生きる」

# 高等専修学校の取組

大阪YMCA国際専門学校  
高等課程  
表現・コミュニケーション学科

# I. 表コミ生徒像



- ・人間関係を築くのが苦手
- ・勉強が難しい
- ・学校生活になじみにくい
- ・自ら希望して入学している

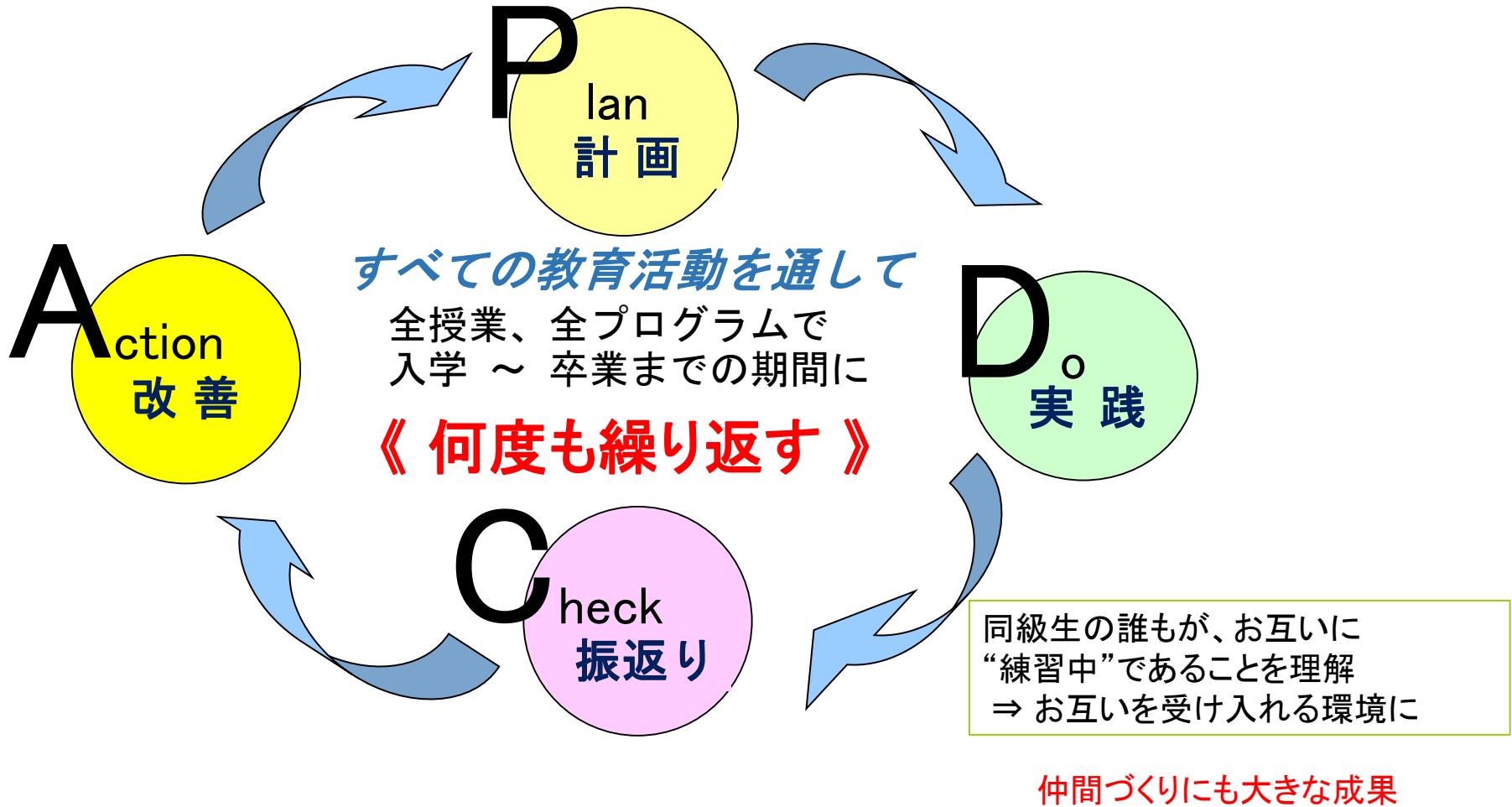
# 表現・コミュニケーション学科（表コミ）



主人公＝生徒



## 表コミ = 練習の場



# 定期試験 ふりかえりシート

後期中間テストふりかえり

名前：\_\_\_\_\_

◆ 後期中間テストを自分で評価しましょう。

よくできた：5まあまあできた：4普通：3あまりできなかつた：2できなかつた：1

現代社会	古典	英語	現代文

◆ よくできた！満足！が100点だとすると、今回の後期中間テストは何点ですか。  
また、その点数をつけた理由は何ですか

	【理由】
点	

◆ 今回、後期中間テストを受けるにあたり、勉強をしましたか（○をつけましょう）

はい ··· いいえ

→「はい」と答えた人。どんな勉強をしましたか（あてはまるもの全てに○をつけましょう）

家で勉強をした ··· 学校でテスト対策を行った ··· その他（        ）

→テスト対策を受けた人。対策を受けての感想を書きましょう。

受けて良かった ··· 必要なかった ··· どちらとも言えない

【理由】
------

◆ 次回、後期期末テストの目標と対策を書きましょう。

目標	
対策	

# 授業態度の ふりかえりシート

授業の参加についてアンケート

クラス（A・B）名前\_\_\_\_\_

下の1~6の当てはまるところに○をつけましょう。

1... チャイムが鳴ったら着席できている。

できている / ときどきできていない / できない  
・

2... 授業前に教科書やノート・ファイルなど授業に必要なものが準備できている。

できている / ときどきできていない / できない

3... 授業中、先生の話を静かに聞くことができている。

できている / ときどきできていない / できない

4... 授業中にまわりの声が気になって集中できないことがある。

ない / ときどきある / よくある

5... 授業に関係ない話をしている。

ない / ときどきある / よくある

6... 授業中に集中できなくて机に伏せてしまう。姿勢が悪くなる。

ない / ときどきある / よくある

7... その他 気になること。困っていることがあれば書いてください。

--

## 時程

- ・10時始業

## 行事

### 参加のための取組

①前年度の行事紹介

②自分のつまずきを予測

③教職員と相談

④行事当日実践

⑤振り返り

## 特色ある科目・学校行事

	授業	行事
1年次	人間関係トレーニング 総合探求 SST（ソーシャルスキルトレーニング）	4月：入学前オリエンテーション 7月：海洋キャンプ 1月：六甲宿泊研修
2年次	コミュニケーション 総合探求 マナー SST（ソーシャルスキルトレーニング）	7月：紀泉宿泊研修 12月：演劇発表
3年次	コミュニケーション 総合探求 ライフスキル 卒業文集	6月：広島平和研修 8月：課題研究発表会 2月：六甲卒業合宿 3月：卒業公演

大きなボールを早く回す



ノン・バーバルでハイタッチ！



新聞紙を使い高い塔を作る



SST 互いに気持ちよく授業を受けるには



## 授業

- ・何度も質問が可能
- ・授業の中で復習しながら進める
- ・積極的なプリント活用
- ・指定ファイルを配布
- ・習熟度別の少人数クラス
- ・希望制クラス（体育・美術）
- ・ボランティア

## レポート

- ・レポートチェック表の締め切りを2段階で設定

## 体制

- ・教職員のチーム作り
- ・支援方法を相談できる専門家が常駐
- ・生徒支援を目的とした会議を週1回実施

## 教育課程

- ・生徒に必要な学びに合わせて授業を展開

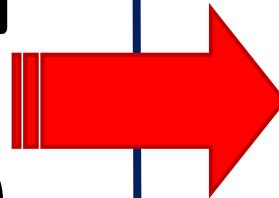
## 個別対応が特別でない風土

### 生徒間で目標（苦手な面）を共有

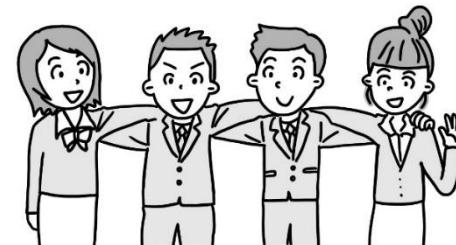
苦手さに対する  
当該生徒の努力を共有



頑張って勉強  
したのに、  
どうして覚え  
られないんだ  
ろう…



互いを認め合える関係作り



- ・キャンプ（カウンシルファイア）  
⇒自分の目標等を発表
- ・トラブル後の対応  
⇒クラスメイトに自分で今後の  
目標や協力要請を説明

# 配慮が実施できる土壤づくり



## ～自分に必要な支援を選べる環境作り～

わかりました。  
用意しますね。



授業で使う  
プリントを  
拡大してもら  
えますか？

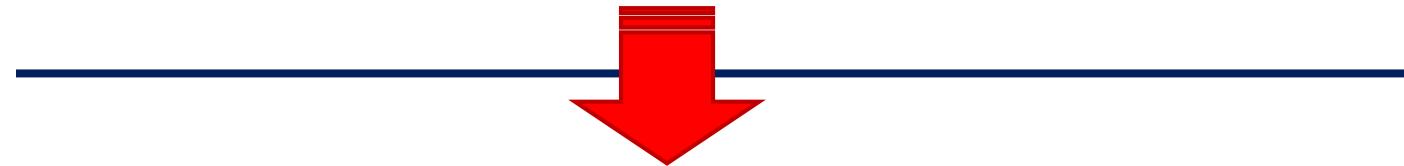


拡大かあ…  
ぼくにも必要  
かもしれない…

生徒は困った  
ことを教員に  
相談している  
感覚

生徒は**自己理解**が  
進み、教員も**生徒**  
**の困り感**を把握し  
やすくなる

教員の支援  
に対する**敷居**  
**が低くなる**



- ・生徒が**安心して自分のペースで学びを深め、力をつけられる場**
- ・生徒の**自己理解**が進む  
**自己説明力**がつく
- ・教職員にも**安心できる環境**
- ・担任以外の教職員も対応＝関係性の広がり
- ・教職員間、生徒間、そして教職員と生徒間の**関係性構築**

情報共有と解決方法協議に時間かかる

生徒・教員共、支援のある状態に慣れてしまう

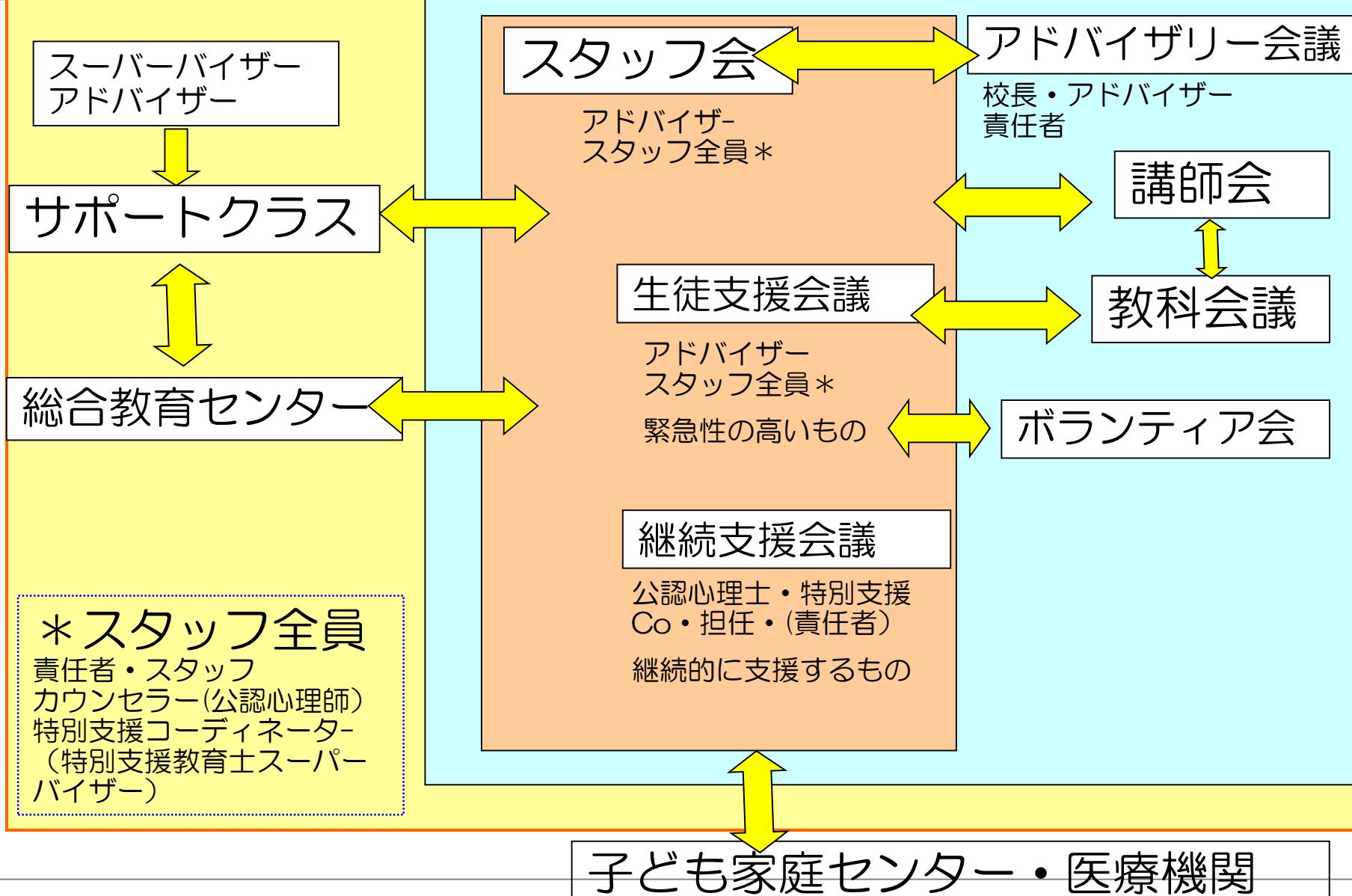


学年があがるごとに支援を減らす

社会の基準とのギャップを徐々になくす必要

# 大阪YMCA 国際専門学校

## 表現・コミュニケーション学科



文部科学省HP

<https://www.youtube.com/watch?v=Ez1bhTBqlm4>

文部科学省HP より抜粋

<https://www.youtube.com/watch?v=4YJIRgjlU4Y>



### **3.学校法人札幌慈恵学園 札幌新陽高等学校の取り組み**

---

**学校法人 札幌慈恵学園  
副理事長・法人部長 荒井優**

## ○「偏差値教育で「自信失った子」伸ばす学校の素顔 民間出身校長が仕掛ける札幌新陽高校の大変貌」

東洋経済オンライン <https://toyokeizai.net/articles/-/413172>

新陽高校の5年の軌跡がわかりやすく書かれています。

## ○「入学者数の低迷・経営危機を乗り越えた先の、大人の教室づくり」

文科省学び続ける高校プラットフォーム [https://www.mext.go.jp/mirashoku/activities/post\\_014.html](https://www.mext.go.jp/mirashoku/activities/post_014.html)

学校改革は、職員室改革に尽きます。教育の内容の変革はセカンドイシューです。

## ○「新陽高校がDXで創り、得たモノ」

北海道IT情報発見マガジン MIKKETA <https://www.mikketa.hokkaido.jp/920/>

GIGAスクールにより、公立の小中学校にもデジタルデバイスが一人一台配置されていると思いますが、大切なことは、まずやってみるという「本気で挑戦する」マインドセットだと思ってます。

それがない上でデジタルデバイスを慎重に扱っていくと、結局、手段が目的化されてしまって税金を投入した意味がなくなってしまいます。

## ○「過去から学び、今日のために生き、未来に希望をもとう。」

週間新陽 校長室から <https://note.com/nobukoakashi/n/n35db2c2bb2c5>

今年の3月末で5年間やった校長を、同世代のビジネスウーマンである赤司展子さんに引き継ぎました。

とともに、福島県立ふたば未来学園中高の創立にも関わった福島県の教育復興支援活動の同志です。

彼女の最新のnoteを読んでもらえると、校長の一番の仕事は、「誰に校長を引き継ぐか」だとわかつてもらえると思います。素晴らしい人に校長を継げたことが僕の一番の仕事だったと自負しています。 45